



呉のちび子  
強い!の巻



## 大泣き子どもの登竜門?

抱っこをしてもらおうと、子どもたちが元気に過ごせるという言い伝えがあります。小さな子どもたちにとっては、ヤブは恐怖の存在。親御さんたちは一緒に写真を撮ってもらおうと必死になってヤブに我が子を差し出しますが、、、子どもたちは大号泣です。お祭りシーズンになると子どもたちの叫び声や鳴き声が響き渡るのも呉の風物詩かもしれません。それが、子どもたちが少し大きくなると、「ヤブかっこいい!」と、憧れの対象となっていき、ヤブを追いかける側になります。子どもたちの成長を感じますね。

## 伝説の秋祭りデザート?

呉の秋祭りシーズンに欠かせない食べ物といえば「いが餅」です。このシーズンになると和菓子屋などに登場します。色付きの米粒には、それぞれの色に意味があるので、全色のいが餅を食べたくなりますね。実はいが餅の文化は、日本全国にあるんです。愛知県東部、東北地方、そしてお隣の愛媛県松山市にもあります。始まりは平安時代とも言われていて、いが餅文化を追求しても本が1冊書けそうです。

## ヤブ要チェックポイント



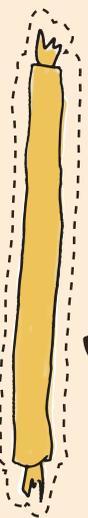
黄色い手拭い

もしこの手ぬぐいを手に入れることができれば、あなたの幸運を呼ぶアイテムとなります。



太い縄

チカラがある証拠です。とても重たいです。



濃い赤色のお面

よく見てください。口を開けたものと閉じたものと2種類のお面があります



黄色い棒

竹でできています。強く地面を叩くことが多いので先がさけていきます。



わらじ

力強く地面を走り回れます。手作りで作ることもあります。



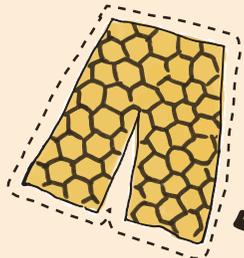
かっこいい髪型

この髪はヤシの木の皮でできています。



黄色い服(着物)

この柄は、亀甲模様と言っても力が強いとされています。蜂の巣と同じ模様です。



## 呉の町はヤブだらけ。

ヤブ文化を追いかけていたら、気がついた

## ヤブ女のお話。



広島県  
呉市

by ヤブ女

ヤブ女

お問い合わせ

yabugoods@gmail.com

企画: ヤブ女

後援: 呉市教育委員会

この冊子は公益信託呉ライオンズクラブ生涯教育振興基金より助成を受けて制作しています。

## What is Yabu?

## ヤブってなんだ？

こたえ → 広島県呉市の秋祭り期間に登場する鬼のこと

9月中旬から11月の文化の日まで毎週末呉市内の秋祭りに登場。ヤブと呼ぶことが一般的ですが、全く違う呼び方をするとところもあります。ヤブではなく、“カッパ”や“ニグロ”などそれぞれの地域の呼び名があり、個性が際立ちます。ヤブ女としては、40の神社にヤブが登場するという情報が集まっています。期間中に400匹以上のヤブが呉市内に登場すると推定されます。



## Is Yabu demon? ヤブは鬼？

こたえ → こわい鬼ではなく、神様の使いである

通常、鬼は人間を懲らしめる立場にあります。ヤブの見た目は鬼ですが、神様の使いです。秋祭りの神事で、神様にお米を奉納する際に、そのお米がちゃんと良いお米かどうか判断する重要な役目を担っています。お米が神社に奉納される際の儀式を「俵もみ」と言って、一見すると、人間とヤブがぶつかって喧嘩をしているようにも見えますが、お米を審査する一番重要な役目です。さらに、それぞれの神社で1番2番3番…と、ヤブにも階級があります。



## What is amazing? どこがすごい？

こたえ → 保存継承方法が呉市独自で、すごい！

お面を彫る彫り師もいますが、ヤブに憧れて自ら面を彫り出す若者も多い！気がつくくと、ヤブが毎年増えている地区もあります。島や広島市内へ出張に出て各地の祭りを盛り上げるヤブもいるそうで、ヤブが登場する地域は年々拡大しています。そもそもは、呉市中央部にしか存在していなかった文化と言われています。ヤブになりたいと憧れを持つ子どもたちが生まれ、彼ら彼女達が実際にヤブになれるチャンスもちゃんとあります。行政機関が介入して保存会等を作るなど、文化継承システムが正式に確立しているわけではないのに、呉市では文化が衰退するどころか進化しているのは、この“ヤブ愛”が要因の1つではないでしょうか？



## ヤブのすごい所 This is the amazing part

ヤブをじっくり見てみてください。同じ神社のヤブでも一匹ずつ、顔が違います。それぞれの地域で服装も全て違います。見た目はそれぞれ違っていても同じヤブ（鬼）文化なんです。こんな文化は日本全国どこを探しても、なかなか見つからないでしょう。呉市内にあるそれぞれの神社や地区で違いがあるので、ぜひ、その違いを意識してヤブ文化を見学してみてくださいね。

※各地の詳細をヤブ女 web サイトで公開しています。



1匹ずつ違う！？

### 顔

赤い顔、黒い顔、緑色に黄色に、金色？色んなヤブ面があります。口が開いていたり、閉じていたり。怖い顔も色々です。全ての顔が違います。それは1つずつ手で彫られたものだからです。ヤブ好きの若者が、憧れのヤブの面を彫って修行に励むそうです。



地域ごとの個性が光る

### 服

六角形の亀甲模様、虎のようなシマシマ模様。それぞれ色も違えば、模様も地域や神社で違います。黄色ベースに白、赤、緑と同じ神社でも色が違うこともあります。体に巻き付けた太い綱も、それぞれが個性的な形をしています。



必須アイテム

### ヤブから棒

ヤブは、手に持つこの棒を地面に叩きつけることで、その場をお祓したり、米俵を突いたりすることで、神社に奉納されるお米の出来栄を審査していると言われています。この棒を振り回すヤブを見ると、力強いパワーを感じます！



## ヤブ女

2012年9月に結成した市民団体です。実際にヤブになっている女性…ではありません。広島県呉市の秋祭り文化に登場するヤブを中心とした呉文化を愛し、愛しすぎて勝手に広報を始めた人たちの総称です。呉市のまちづくり活動をしていたメンバーで発足しました。設立当初は活動メンバーに女性が多かったのですが、現在は男女関係なく活動に参加。呉文化が大好きな人たちと一緒に活動を続けています。オリジナルグッズを作ったり、統計を取るために、スタンプラリーの企画を立てたりして活動しています。



<https://yabujo.com>

- ・ヤブ文化のこと
- ・各地域の特徴
- ・わが町ヤブ自慢
- などなど、ヤブ女自線で作った情報 web サイト

ヤブ女らしいヤブグッズを展開しています。詳細はwebサイトで！